

神志那 宗作



福祉サービスの復活を！

質問

「地域ぐるみで支える地域福祉」、「結婚出産祝い金に代わる新たな制度」の検討は。

答弁 市長

「地域福祉」策定目標を18年度とし、策定委員会の設置を進めています。現行では、新生児に出生祝い品を支給しています。新たに、手話ボランティア養成事業、不妊治療の助成、奨学基金の造成、小学校就学前までの医療費の全額助成を検討します。

質問

議員報酬、特別職給与を削ってでも、合併で廃止した福祉サービスの復活を。

答弁 市長

議員報酬、特別職給与は行政改革の中で検討していきます。

中山間地域等

直接支払いの充実を

質問

事業の成果、今後の取り組みは。

答弁 産業経済部長

187の協定が結ばれ、2739ヘクタールの農用



あしたこよみ どうなる福祉サービス (三重町明日暦)

地を保全してきました。今後は、加算措置のある事業に積極的に取り組み、水田の緩傾斜農用地のみでも対象とする市独自の基準を定めました。

質問

過払いに厳しい反省を。

答弁 市長

旧緒方町の過払いは、1億930万円。住民の方々にお詫びし、返還をお願いすると共に、返還額の免除や猶予は国・県と協議しています。ミスを起こした関係者の処分や補償請求はそれなりに実施したい。

※その他

「非核平和事業の推進を」

宮成 寿男



ケーブルテレビの整備

質問

大分県ハイパーネットワーク光ケーブルを利用し、おのケーブルテレビの映像を支所などの公共施設で視聴できる環境を。

答弁 市長

豊の国ハイパーネットワーク利用に関しては、大分県との協議や機器整備が必要となります。

合併協議会での新市建設計画を念頭に置きながら、今後ケーブルテレビ放送運営委員会などで協議します。

情報の伝達を！

質問

デジタル対応も含め、市全体へサービスのエリア拡大

「おおのTOWN WAVE」収録中 (大野町ケーブルテレビ)



大をした場合、試算はいくらか。また、どのように展開していくのか。

答弁 市長

新市の情報ネットワークの整備については、広大な面積を有する豊後大野市の一体感を醸成するためにも非常に重要な問題として捉えており、これも、運営委員会などで検討していきます。